

限定出版

うつし世の三重

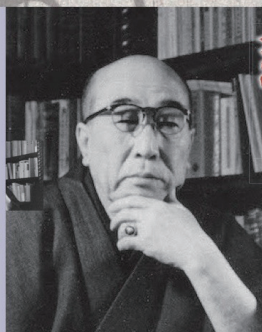
江戸川乱歩三重県随筆集

三重に生まれ、
三重で恋をし、
三重を愛した。

うつし世の
三重

江戸川乱歩
三重県随筆集

乱歩も実は
三重なんです



B6変型判 168頁 ソフトカバー装
定価 本体2200円＋税

本書には江戸川乱歩が執筆した文章七十点を収録しました。どの作品にも三重県に関する話題が綴られています。

乱歩は明治二十七年（一八九四）、三重県の名張郡名張町に生まれ、翌二十八年から三十年まで鈴鹿郡亀山町に居住、そのあと愛知県名古屋で幼少年期を過ごしました。本名は平井太郎。平井家は代々、津藩の藩主だった藤堂家に仕え、津城下に住んだ家柄でした。乱歩は探偵作家としてデビューする以前、志摩郡鳥羽町にあった造船所に勤務し、鳥羽港から目と鼻の先にある小さな島で出会った女性を東京で妻に迎えました。

三重県に住んだのは生まれてから二年半ほどと二十代前半の一年あまりだけでしたが、乱歩は三重を題材にした随筆も折にふれて発表しています。昨年は乱歩の生誕百二十五年、しかも結婚からちょうど百年に当たる年でもあったことから、伊賀文学振興会の結成初年度の事業としてこの『うつし世の三重 江戸川乱歩三重県随筆集』を刊行することにしました。

好評発売中！
お早めにどうぞ

伊賀文学振興会

伊賀市企画振興部文化交流課

【出版事務局】上野印刷株式会社内

〒518-0823 三重県伊賀市四十九町2110

TEL: 0595-21-0801 FAX: 0595-21-2818

MAIL: igabun@ueno-pri.co.jp

